

## 令和5年度 学校評価 自己評価書(1学期)

### ○学校の重点目標

1 確かな学力の定着(学力向上・ICT)
2 豊かな心の育成(心の教育の推進)
3 たくましく生きる体力・気力の育成(健康・安全についての実践的態度の育成)
4 開かれた信頼される学校づくりの推進(家庭・地域社会との連携)
5 学校創立50周年事業への取組

4 達成した(8割以上) 3 達成しつつある(6～8割未満) 2 継続して取り組む(3～6割未満) 1 取組不十分(3割未満)

	項目	1学期	
		R4-1学期	
1 学校・学級経営の充実	1 学校経営に沿った学級経営の目標・具体的方策の明確化	2.9	2.8
	2 受容的相談や保護者との連携の緊密化	3.0	2.9
	3 諸便り、学年会・学級PTA・職員会議等における情報の共有化	3.1	3.1
	4 授業を通じた研究の実践と改善	2.9	2.9
2 授業の充実	5 観察・実験やレポートの作成など知識・技能の活用や探求活動の充実	2.6	2.7
	6 見通しを立てたり、振り返ったりする活動を重視した授業	3.1	3.2
	7 ICT機器の活用による分かる授業	3.0	2.8
	8 情報教育の積極的推進	2.9	2.7
	9 「家庭学習の手引き」による家庭学習の充実	2.8	2.8
	10 各種学力調査結果の分析・活用、見届け	2.4	2.5
3 「開かれた学校」教育の推進	11 校区内外の人材、自然、歴史、施設、商店街等の活用	2.6	2.4
	12 さつまっ子育て事業や学校支援ボランティアの積極的活用	2.9	2.8
	13 校区行事やあいご子ども会活動への参加奨励	2.9	2.7
4 心の教育の推進	14 いじめ・不登校を考える週間やニコニコ月間の充実	2.9	3.0
	15 心の教育推進委員会の充実と組織的積極的な対応・関係機関との連携	2.9	3.0
	16 「道徳の時間」の充実、人権教育等の計画的取組	3.0	2.9
	17 JRC活動の工夫・改善	2.8	2.6
5 特別支援教育の推進	18 花・木・草に親しむ活動(継続的育てと観察)	2.8	2.6
	19 一人一人の教育的ニーズに応じた指導内容と指導方法の工夫	2.9	2.9
	20 校内特別支援教育委員会の充実	3.1	3.1
6 読書活動の推進	21 便りやPTA等での理解啓発	3.0	2.9
	22 読書目標の設定(読書100・80・60冊運動の推進)	3.2	3.1
	23 図書館の積極的利用と学年図書設置	3.2	3.3
	24 読書タイム、読書月間の設定と工夫	3.2	3.3
	25 家庭読書の推進	2.8	2.9
7 体力・気力づくりの推進	26 めあての明確化と運動量・系統・発展を考慮した授業の実践	2.8	3.1
	27 総合的な学習の時間、生活科、行事等での体験活動や集団行動	3.0	3.1
	28 日常活動での積み上げ	2.7	2.8
8 保健・安全教育の推進	29 校内・校外での事故防止指導	2.9	3.2
	30 疾病状況の把握と、早期治療の推進	3.1	3.1
	31 歯磨き・うがい・手洗い・姿勢等の習慣化と生活リズムの確立	3.1	3.1
	32 給食指導等の計画的取組(個に応じた指導・給食マナー)	3.1	3.1
	33 安全点検の定期的実施と迅速な対応	3.1	3.1
9 教育環境の整備	34 緑化計画に基づく全校体制(教児一体)での取組	3.0	2.8
	35 時季をとらえた意図的・計画的な整備	3.0	2.8
	36 整然とした教室設営と整理整頓	3.1	2.8
	37 言葉遣いや言葉の大切さの指導	2.9	2.8
10 連携を通じた教育活動の推進	38 幼・保・小・中連携研修会の充実	3.2	3.0
	39 家庭との連携の工夫・改善(各種便り、教育相談、家庭訪問等)	3.1	3.1
	40 町づくり協議会行事への連携・協力	2.8	2.8
	41 公的機関(児童相談所・福祉課・消防・警察等)との連携推進	2.9	2.8
11 信頼のある教育の推進	42 服務規律の厳正確保	3.5	3.5
	43 職員の定期診断等の受診による健康管理と健康保持	3.1	3.3
	44 業務改善の視点に立った効率的な校務処理と早めの退庁	2.4	2.5
12 研修活動の充実	45 学校研究テーマの積極的な取組	2.8	2.8
	46 各教科・領域部の活動の活性化	2.8	2.7
	47 各研修会等への積極的参加(個人テーマの設定による自己研鑽)	2.7	2.6

☆ 重点項目	1 共通実践事項(めあてとまとめの板書、習熟の場の確保、振り返りの充実)の徹底	2.7	3.0
	2 一学校一改革「あいさつ」の充実	2.8	2.9
	3 「一校一運動」(なわとび運動)の積極的取組	2.8	2.7
	4 一事徹底「履き物をそろえる」	2.6	2.5

### ○次学期に向けての取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>各種学力検査の結果を分析し、児童の実態や課題を踏まえながら、個に応じた学力向上対策を推進する。</li> <li>ICT活用について職員相互の研修を深め、個々の指導技術の向上を図り、効果的な活用を目指す。</li> <li>業務の見通しや優先順位を意識した校務処理、時間の有効活用に心がけ、業務改善を図る。</li> <li>重点項目については、まずは学年で揃えることを意識し、根気強く共通実践を続け、見届けの徹底を図る。</li> </ul>
---